

國都建設五ヶ年 計画の答申なる

奈良国際文化観光都市建設法の施行に伴い、これが建設計画と建設事業に關し、市長の諮問に應じ又建議する権限をもつた「國都建設審議会」は去る一月五日発足以來、慎重に審議の結果、三月三十一日第一次五ヶ年計画について別記のような答申書を市長のもとに提出し、新谷会長から市民に對し次のような談話が發表された。

新谷會長談

奈良国際文化観光都市建設法の施行に伴い、これが建設計画と建設事業に關し、市長の諮問に應じ又建議する権限をもつた「國都建設審議会」は去る一月五日発足以來、慎重に審議の結果、三月三十一日第一次五ヶ年計画について別記のような答申書を市長のもとに提出し、新谷会長から市民に對し次のような談話が發表された。

この答申は單なる項目を決定されたものであり、今後にはさらさら詳細にわたつて調査審議を重ね、ましては審議会の決定が

答申書

昭和二十六年二月十六日付、諮問にかゝる國都建設五ヶ年計画の大綱についてつぎのとおり答申する。

一、市域について

1 隣接町村の合併

奈良市に近在する町村は、往時、平城京から歴史的、文化的及び経済的に密接な關係にあり、今後の奈良国際文化観光都市建設の上にも欠くことのできないものである。今奈良市域に編入を見た旧上郡東市村、大和郡三郷村及び生駒郡平城村の三村ともにおおむね必要があれば他の町村についても奈良市に合併することがよい。

二、文化財の保護

1 防災施設の完備

奈良市に所在する文化財は日本文化史上世界文化の

上にも最も重要な位置を占める文化的遺産である。よつて文化財の保護に關しては万全を期するものとしなければならないので、防災施設についてその完備をはから

2 文化財の保存修理

文化財保護法の趣旨に鑑み文化財の保存修理については完全を期するものとしなければならない。そのためには文化財所有者の自主性を尊重すべきもその所要経費の支出に當つて一律にこれを負担をなさしめると到底その完全は期し難いので全額国庫負担とせられるか、もしくは、市においてこれが十分なる補助をするがよい。

3 警備員の充實

防災施設の完備及び文化財の保存修理と相まつて、人的能力により文化財の盗難、火災等の禍を未然に防止することが必要である。

三、道路について

よつて警備員の制度を充實し、また適正配置等により文化財保護の効果を挙げることと遺憾のないようにせられた。

1 国道及び近郊連絡道路の整備

国道十五号線及び奈良から大和に至る府縣道は産業道路となすものであるから、これらを整備し、いずれも國都計画により一層の進捗を図られるよう関係当局に要請せられた。

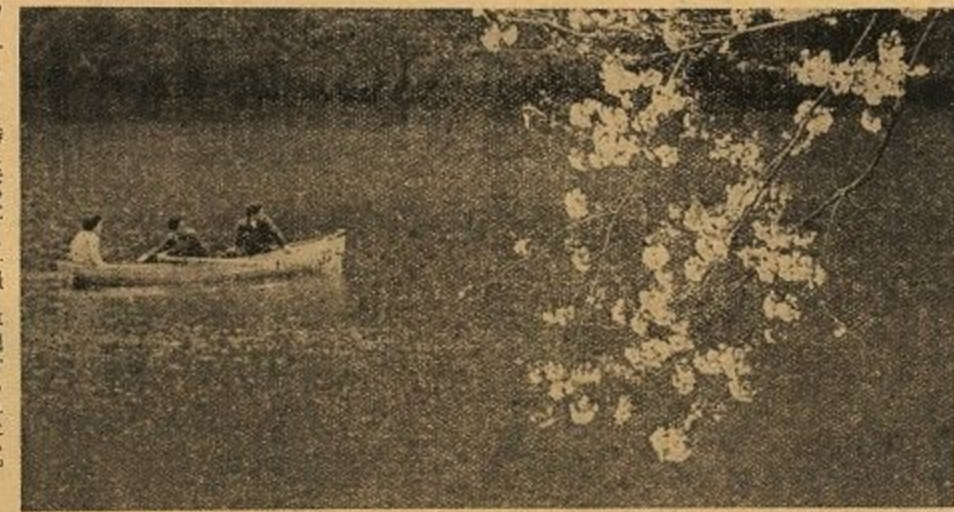
2 市内幹線及び重要街路の建設整備

市内幹線及び重要街路としてつぎの路線を建設整備せられた。

イ 奈良坂—帶解線
ロ 南宮線—高畑線
ハ 南宮線—六條線
ニ 旧通線—帶解線
ホ 一條通—平城線

なお市内その他の道路は現在も整備中である。また、今後にはさらさら交通量の増大することを予想するの

背に透る春の陽さしやあら池の
オールを越ゆる水のふくらみ
ひでを



設計書の三分の一程度の完成を見たまま戦時戦後の諸般の事情より中止されてきたので、その全完成並びに附帯施設の完成について、國都建設審議会に建議せられた。その実現の促進を図ら

3 橋梁の新設整備

現在橋梁はいまだ多くの木橋土橋があり、交通に危険をともなうところもある。よつて、これらはいずれも交通の便と損耗度を十分勘案し、逐次コンクリートの永久橋に架け替へて行くようにせられた。また新設路線の橋梁については今後すべてにコンクリート橋とされることを望ましいと考へる。

四、交通について

1 関西線の複線復活

関西線、奈良—王寺間は戦時においてその目的のためその路線に特用敷去された。また現在は単線となつてしまつた。しかしこれは近畿中核における有軌道路線として、貨客輸送の強化、さらには電化への前提として、早急に複線に復活する必要がある。関係当局にこのことを

五、保健衛生について

1 下水道の築造

下水道の築造は現在市内排水の現況より、衛生上の見地より、さらには国際文化観光都市としてその完備はぜひ必要である。

2 上下水道の拡充整備

国際文化観光都市の建設に基き、増大することを予想するの

充整備を行うことは緊要と考へられる。

3 国立病院の移轉

国立病院は旧陸軍病院以來のものであり、現在その利用者が増大により施設も非常に狭い。増築も非ずして改築、増築を必要とするものである。よつてこの機会に市中央部の交通至便の地域にその移築を図り、これが設備の拡充整備を行う必要あるものとする。早急に調査の調査を行わ

4 国立奈良療養所の充實及び保健所の建設

このあたりは興福寺與南院の旧蹟で南方率川に小

5 総合運動場の建設

奈良市に総合運動場をつくることは奈良市の風土環境の点から最適切として日本体育協会、日本陸上競技連盟等、全国的関係諸団体から推薦もある。よつて早急にこれを實現を期せられた。またその環境に調和した附帯施設をも整備充實した

6 住宅の建設

住宅問題は、まだ困窮の域を去らない現状であり、現下の経済事情より民間に於ける住宅の建設は不可能であるから、公営による住宅の建設に對し積極的の推進を期せられた。またその進捗に關しては、利用者への充分考慮した新

7 河川浄化の徹底

河川、池沼等の浄化を期することは環境美の保全ととも、保健衛生の上からも必要であり、適切な処置を講ぜられた。

8 母子寮、保育園の建設

文化観光都市としては市民生活の向上と民生の安定のため母子寮、保育園、授産場及び養老院等の厚生センターの建設整備を行い、市民の福祉を増進しな

9 市民の福祉

「花より選挙」とばかり街の中は四月二十三日の市長、市会議員、三十日の知事、県会議員選挙の候補者が入り乱れての選挙戦がくりひろげられて

金のかからぬ選挙、誰でも立候補できるよ

選挙公営が徹底されたといえ、まだまだ十分ではない。市選法は市の条例で立会演説会を催すこととなつたが、市会議員選挙にはそれが無い。四月の「市民集会」は各校区単位に市会議員候補者の政見を聞くことと、種々研究を進めたが、公職選挙法第六十六條にひつかつて、各学校を使用することができないこととなり、折角の案も実現不可能に終つた。勿論知事や市長と異なり、議会の議員に立候補する人は数多いことである。公営の立会演説会を開催することは事実上至難と

橋があり、その橋の傍と

いふ意味から橋本町と呼ばれている。

○城戸町

城戸とは街の出入口の木戸の意味で、中世はこのあたりが木戸があつたので、やがてそれが町名になつたと言われている。

○内侍原

正しくは梨子原と書き、東大寺守八幡を宇佐からしい生活様式モデル式とし、さらには耐震、耐火の鉄筋コンクリート建築とされた。なお使用料については一般の要項もあり、できるだけ限られた価格を引下

○東町

この町通りの東側は近世まで興福寺(東都七大寺の一)の地盤が残つていて、民家は西側だけに東側に建てた。今も東町に商家が建ち、東町だが、それでも町名だけは東町といふ。

はいえ、こんなことでは各候補者が個人演説会を行わぬ限り、候補者の政見は全然聴けないわけである。

△これでは市町村議員の選挙運動は法第三十八條但し書の「公職の候補者が親族、平素親交の關係にある知己その他密接な關係にある者を訪問すること」との制限により、足にものを言わすより方法がないといふことになりそうである。これでは自分の政見を堂々と発表することもできないわけである。後何と改正すべき問題ではなからうか。

△市長候補三名、市会議員候補七十四名、この中から選ばれる栄冠を獲得する市長、市会議員三十六名は誰か、それは二十三日の投票によつて定まら

あなたの一票によつて、あなたの生活が左右される。市政の活発化はあなたの一票の使い方に如何にかかるといふのである。買いたいものである。△ともあれ、正しい選挙によつて市民の選良たるにふさわしい市長や市会議員、知事や県会議員が選ばれるよう、そして奈良市や奈良縣に「よりよき政治」が行われるよう新

△「市民だより」第八号は概ね選挙特報の感があるが、これも今次改選の重要性を十分知つて頂きた

の乗持者ではない立派な選挙を行つてほしいと念願するから外ならない。

これは去る五日東市校區の有志五十名の方々によつて、ブラスバンドの伴奏に、合併を祝う「炭坑節」の棒歌も賑々しく、くは餅入り行列と相なつたわけ、市役所屋上で華燭の典を滞りなく済ませた一行は更に繁華街を練り歩き、笑の内に引揚



由来の町



広報燈

東市校區民の婿入道中

これは去る五日東市校區の有志五十名の方々によつて、ブラスバンドの伴奏に、合併を祝う「炭坑節」の棒歌も賑々しく、くは餅入り行列と相なつたわけ、市役所屋上で華燭の典を滞りなく済ませた一行は更に繁華街を練り歩き、笑の内に引揚